

志教育全体計画（中学部）

<p>児童・学校の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員がこども病院に入院中で、治療やリハビリテーションを受けながら学習に励んでいる。 ・教育課程は4つに分かれるが、学年や学部の枠を超えての交流活動を推進している。 	<p>学校教育目標</p> <p>病気や障害を乗り越え、未来に向かい、社会の一員として、心豊かに明るくたくましく生きる児童生徒の育成</p> <p>くめざす児童生徒像></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 進んで学ぶ子ども ○ 心やさしい子ども ○ 心身共にたくましい子ども 	<p>保護者の願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退院の日まで元気ががんばってほしい。 ・楽しく学校生活を送ってほしい。 ・学力や生きる力が向上してほしい。
<p>教師の願い</p> <p>一人一人の子どもが自己有用感を持って、輝いてほしい。</p>	<p>「志教育」の目標</p> <p>一人一人の子どもが自己や他者を大切に、夢や希望を持って、これからの時代を生き抜く力を育成する。</p>	

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
<ul style="list-style-type: none"> ・教師や友人とのかかわりや触れ合いを通して、相互の個性を尊重する心を養い、豊かな人間性を育む。 ・社会性を有する人間の育成を図る。 ・学年、学級の枠を超えてかかわり合う環境の中から、人間関係の大切さを学ばせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの障害を理解し、生活をより良くするための方法を考え、実践する力を養う。 ・学校行事や校外学習などの体験学習・学習を通して、将来の職業と学習のかかわりを理解させる。 ・生徒一人一人に視点をおいた授業の実践を行う。 ・自分の趣味や特技を増やし、伸ばすことで、何事にも積極的に行動する生徒を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の個性を生かし、仕事を全員で分担することで、役割についての意欲を喚起する。 ・学校での自分の役割を理解し、実践することで、集団の一員として責任を果たすことの大切さを自覚させる。

各教育活動における取り組みの観点	
各教科	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本の定着を図る。 ・学習進度の調整を図る。 ・体験的、課題解決的学習に積極的に取り組ませる。
道徳	<ul style="list-style-type: none"> ・思いやりの心と自己の責任を誠実に果たす態度を育成する。 ・正しい判断力と実践力を育成する。 ・より高い目標を目指し、意欲を持って主体的な生き方のできる生徒を育成する。
総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・体験的な活動を行い、生活経験の拡大を図る。 ・問題の解決や探究活動に取り組むことを通じて自己を理解し将来の生き方を考えさせる。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自主的な活動を通して様々な課題を解決し、集団の一員として協力的な態度を育成する。 ・学校や施設見学などの校外学習を通じた取組の中で、自らの進路について考えさせる。
活動立	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の体を意識した自立活動の学習を通して、自分の障害のことや、将来の生き方について考えさせる。

各学年の取り組み内容	
一学年	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の指導計画に基づいた学習指導。 ・生徒が自ら気づき、自発的に行う係活動や学習のための教育相談の充実。 ・行事や校外学習による体験学習の実施。 ・衛生面の配慮、掲示物の工夫等の教室環境の整備。 ・「情緒面の安定」「文章力の強化」「拓桃生活の記録」をねらいとした日記や作文の継続した取り組み。 ・趣味や特技の向上、ストレスの軽減を目指した日常生活のかかわり。
二学年	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの障害を理解し、生活をより快適にするための自立活動の充実。 ・行事や校外学習による体験学習の実施。 ・個別の指導計画に基づいた学習指導。 ・学級における係活動や当番活動の推進及び月ごとの委員会活動の実施。
三学年	<ul style="list-style-type: none"> ・行事や校外学習による体験学習の実施。 ・卒業に向けてのA,B合同学活の取り組み。 ・高校入試に向けて放課後や長期休業中の学習相談の実施。 ・休憩時間を利用した余暇活動。 ・個別の指導計画に基づいた学習指導。 ・進路選択や受験に向けての合同学活等の取り組み。 ・学級における係活動や当番活動の推進及び月ごとの委員会活動の実施。

家庭との連携
<ul style="list-style-type: none"> ・学校だより「拓桃わかば」・学年だより・連絡帳 ・学級だより・保護者懇談会・教育相談

他校や企業等との連携
<ul style="list-style-type: none"> ・進路学習 ・高校見学 ・自主研修